

あなたの休みの日だけ

1日農業バイト

daywork(デワーク)はスマートフォンのアプリ上で農家さんが募集している仕事を選んで自動的にマッチングするシステムです。農家さんは1日単位で仕事を募集しているので、自分に都合のよい日を選んで応募することが可能です。もちろん1週間続けて仕事があれば同じ農家でアルバイトすることも可能です。

1日だけでもOK!

日払いOK!

誰でもOK!

<https://day.work>



Q 農業にはどんな仕事がありますか？

Q 仕事は一年を通してありますか？

A ①畑作(馬鈴薯、てん菜)は春の種芋切り・植付け、てん菜ポット造り・移植、初夏の草取り、夏から秋にかけての収穫作業がありますよ。**特に人手が必要なのは、収穫時期(8~11月)です。**
②酪農や畜産は、基本的に搾乳や給餌、牛舎の清掃等一年を通してありますが、特に人手が必要なのは、牧草収穫時期(6~10月)の搾乳です。
※酪農や畜産は、通年の作業があるため、常時雇用の要望が多いです。
詳しくは下部記載のJAへお問い合わせください。

Q 作業で汚れるイメージがあるのですが

A 屋外での作業も多いので、どうしても土やホコリで汚れてしまいますが、外の空気を吸って働くのは気持ちがいいですよ。

Q 農業は力が必要なイメージなのですが

A 同じ姿勢での作業や反復作業はありますが、力がなくてもできる仕事は多いです。

Q 1日単位または都合のいい時間でアルバイトしたいのですが可能ですか

A 可能です。自分の都合のよい日時でアルバイトしている方もいらっしゃいますよ。



気が付けばすっかり図形のお勉強。食に触れていくことでたくさん学べることをあらためて実感しました。

息子の幼稚園では野菜を育てています。保育の中で、クラスごとに野菜のお世話をしています。子どもたちも自分のクラスの野菜に愛着が湧くようで、息子のクラスで育てている野菜4種類のうち、2種類は普段なら食べない野菜でしたが、園で育て始めてからは気になる存在になったようです。そして、収穫したらすぐに食べさせてもらえるので、食べられなかったカブも、「取れたてはおいしかった」と言って帰ってききました。あらためて体験から得るものは大きいと感じています。

息子の幼稚園は創作活動にも力を入れてくれています。そのため、野菜を収穫したら、その野菜の絵や工作も行います。先日、キュウリの絵を描いてきたのですが、息子が描いてきたのはキュウリの断面です。丸い断面の外側から内側に向かって色が

が薄くなっていくのがきれいだったからとのこと。キュウリを描いてと言われたらそのままの形を描くか頭になかった私は、感心してしまいました。

そこで、息子とお料理の際に、一緒に野菜を切って断面をチェックする遊びを始めました。意識して見るととても面白い。色味もそうですが、野菜や果物によって種の並び方、数も違って、「ナスは種が模様みたい」と並んでいるね」とか、「オクラは切ると水玉のお星さまだ」と息子も楽しそうです。さらに、キュウリやニンジン半分を切ると丸いのに、斜めに切ると楕円(だえん)形になることに気付いた息子。そこで、こーやって切るとどんな形になるかをクイズにして楽しみました。私が、キュウリを半分にした問題を出すと、半分にしたのに丸ではなく楕円形になったことに驚いた息子。「どうして半分切ったのに楕円なのだろう」とずっとキュウリを見詰めています。

野菜を切って図形を学ぶ

私の食育日記

食育

食育インストラクター ● 岡村麻純



HONBETSU COMMUNITY PAPER WAKU WAKU PON-PET

JAや農畜産物をもっと身近に!
JAと地域の皆様をつなぐ情報紙です!



今号のテーマ
本別町産の肉牛について



本別町で生産されている肉牛についてご紹介いたします。



お肉になる牛の生産頭数は全国で約255万頭。
そのうち約52万頭を育てる
北海道は、ダントツの1位だよ!



2位は約34万頭で鹿児島県
3位は約24万頭で宮崎県

※農林水産省の「畜産統計(令和2年2月1日現在)」より

お肉料理はみんなが大好きな食べ物です

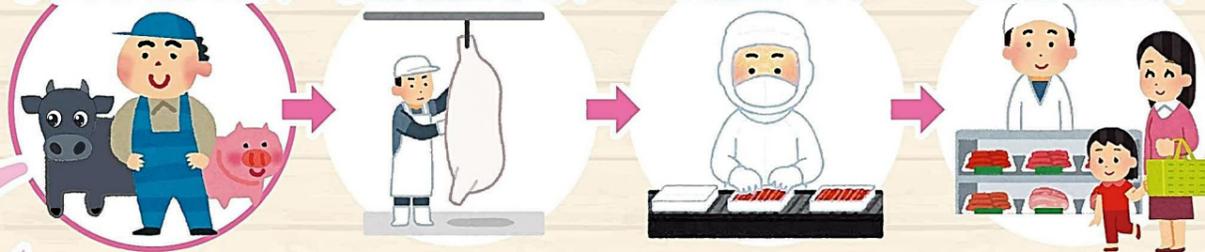
ステーキ、ハンバーグ、しょうが焼き、から揚げ…。
おいしいお肉を食べると、笑顔になって元気になっちゃう!お肉は栄養がとっても豊富な食べ物で、からだに良いことがたくさん詰まっています。



お肉が食卓に届くには?

おおまかな流れを図で説明すると、下記の通りです。

- ①牛などを育てる人 → ②食肉加工場の人 → ③加工する人 → ④お店で売る人



みんながお肉を食べられるようになるには、多くの人が関わっています!

牛の出産は?

雌の牛に人工授精師が種付けをして約285日。つまり、約9カ月で赤ちゃんが産まれます。人の赤ちゃんが産まれるまでの日数は、昔から「十月十日」といいますよね。計算すると280日になります。牛も人も同じくらいの期間、お母さんのお腹の中で過ごします。

肉牛は「お肉になる牛」なので、乳牛みたいにいっぱいお乳が出ないけど、赤ちゃん牛にお乳(初乳)を飲ませるよ。



子牛はとっても…?

子牛はとってもデリケート!
だから温度管理がとっても大切です!牛舎が汚れていたり、空気が悪かったり、暑すぎたり寒すぎたりすると、すぐに病気になってしまいます。牛もストレスには弱いのです。

寒い時は防寒用のベストも着るよ!



実は、牛って…

前歯は下あごにしかありません!上は歯茎だけ!
食べ方は、長い舌を伸ばし、巻きつけるようにして草を口の中に入れます。そして奥歯ですりつぶすように噛み砕きます。ちなみに牛の歯の本数は32本です。



おいしいお肉のスタート地点

「お肉」になる肉専用の牛を育てている農家さんを肉牛農家と言います。本別町には肉牛農家さんが約40戸いて、本別町全体で約5,400頭の肉用牛を育てています。産まれた子牛を9カ月くらいまで育てて市場に出荷する農家さんを繁殖農家。市場で買って来た牛を大きく育てておいしい状態になったら出荷する農家さんを肥育農家と言います。そして、国内すべての牛には耳標がつけられ、10桁の番号によって育った牧場がわかります。



牛の体温

牛の体温って、どれくらいなのか知っていますか?
お母さん牛で38.0℃~39.0℃、子牛で38.5℃~39.5℃と言われています。

人の体温よりも2℃くらい高いよ!



豆知識

牛の歩き方は、指(蹄)の先端だけ地面につけて歩く「つま先歩き」なんだよ!



いただきますよ

肉や牛乳、魚だけではなく野菜だって全部「命」です。私たちは生きるために、その命をいただいています。肉牛農家さんも畑作農家さんも、全ての農家さんは、安心・安全、そして「おいしい」と消費者の皆さんに言っていただけるよう、頑張って農畜産物を育てています。農家さんが丹精込めて生産した農畜産物をご賞味ください。

いただきます!

